

令和 3 年 1 1 月 8 日
岐阜県病害虫防除所

コナジラミ類(ハコナジラミ)の侵入に注意

西濃地域のトマト施設外に設置した黄色粘着板へのコナジラミ類誘殺数(10/I~10/VI 旬累計)は平年の約 3.6 倍と多くなっています(図)。また、施設内に設置した黄色粘着板へのコナジラミ類誘殺数が平年より多いハウスもあり、コナジラミ類の侵入に注意が必要です。

タバココナジラミは、トマト黄化葉巻病、トマト黄化病、キュウリ退緑黄化病のウイルスを媒介します。出入口や天窓への防虫ネット(0.4mm 目)展張による侵入防止対策を徹底するとともに、施設栽培では施設内での増殖を防ぐため、発病株の除去およびバイオタイプ Q に効果の高い薬剤による防除を実施して下さい。

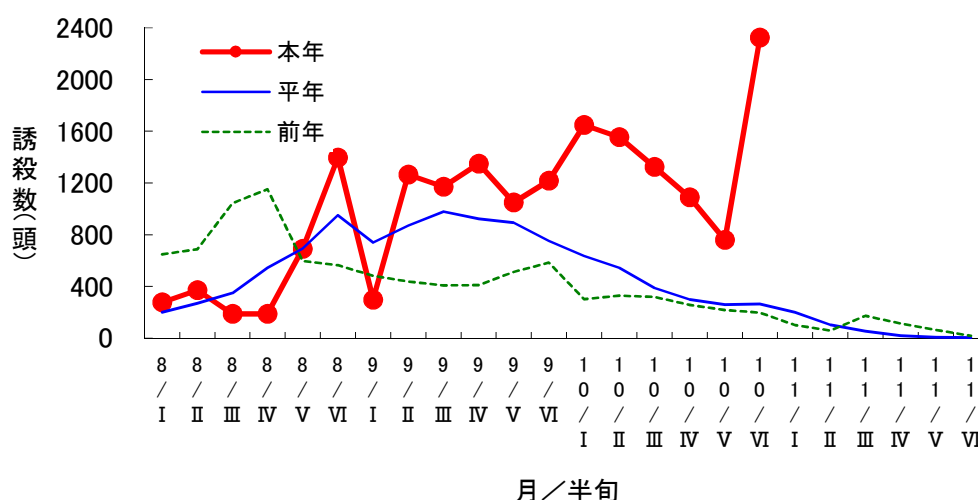


図 施設外の黄色粘着板におけるコナジラミ類誘殺数の推移 (海津市日原)

- ・ 農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農薬登録情報提供システム (<https://pesticide.maff.go.jp/>)
- ・ 当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますので
ご活用下さい。岐阜県病害虫防除所 (<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>)